

事務事業名		徘徊高齢者位置探索機器貸与事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 介護保険サービスの充実と介護予防の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	20219	介護(保)	4	2	5	徘徊高齢者位置探索機器貸与事業					
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		国県補助事業			任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成17年度～ 年度		根拠法令 条例等	認知症徘徊高齢者位置探索機器貸与事業実施要領		実施方法		直営	
								事業分類		融資・貸与事業	
								リーディングプロジェクト		該当なし	
							市長マニフェスト		2-9		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
徘徊の見える要介護高齢者を介護している家族に位置探索機器を貸与。窓口相談により事業の該当になるか確認し、申請受付・内容を審査し決定通知・事業依頼通知送付。事業者と連絡調整し申請者宅に位置探索機器を貸与する。			徘徊の見える要介護高齢者を介護している家族に位置探索機器を貸与し徘徊高齢者の早期発見と安全の確保を行い、介護者の精神的負担の軽減を図っている。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			当年度貸与者数	人	5	0	2			
			総貸与者数	人	4	2	4			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
65歳以上の徘徊の見える要介護高齢者を在宅で介護している家族。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			65歳以上高齢者数	人	31,140	32,923	34,706			
			要介護等認定者数	人	5,805	5,978	6,281			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
徘徊高齢者の早期発見と安全の確保を図る。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			要介護認定高齢者数の割合	%	18.6	18.2	18.1			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
必要な時に適切な介護保険サービスが受けられるようにする。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			要支援・要介護認定率	%	-	18.2	18.2	18.5	18.8	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円	17	8	23					
	県支出金	千円	9	4	12					
	地方債	千円								
	その他	千円	9	4	12					
	一般財源	千円	9	4	13					
	事業費計(A)	千円	44	20	60	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			事業委託料	44	事業委託料	20	事業委託料	60		
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1				
	のべ業務時間	時間	60	30	20					
	人件費計(B)	千円	233	118	79	0	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	277	138	139	0	0			

事務事業名	徘徊高齢者位置探索機器貸与事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	-----------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成17年度合併に伴い旧田沼町で実施していた事業を引き継ぎ実施することになった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成18年度から介護保険法改正に伴い県の補助金が廃止され一般財源化された。平成21年度より、介護保険の地域支援事業として実施している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	位置探索機器の貸与を受けることにより徘徊高齢者の早期発見と安全が確保されるので、地域(家族を含む)で高齢者を支える活動の充実に結びつく。	
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	徘徊の見られる認知症高齢者を早期に発見し安全を守ることは自治体の責務であり、そのためGPS(人工衛星)を利用した位置探索機器を貸与することは妥当である。	
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	利用者数は現在のところ少ないが、今後認知症高齢者の増加が見込まれるので在宅介護を推進する観点から認知症徘徊高齢者の家族に探索機器を貸与することは妥当である。	
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	位置探索機器を必要としている方には、広報紙や民生委員、ケアマネージャーを通じて事業の周知は十分に図られており、成果は出ている。本機器は、認知症の方に、いつも身に付けていなければ効果がないため、利用者の増加が図られず、成果向上余地はない。	
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名		
	類似事務事業はない	理由・改善案		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	事業費の主なものは、実施に伴う委託料分であり、事業費を削減する余地はない。人件費についても、必要最小限の人数で対応しており、削減の余地はない。	
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	機器の消耗品・探索を依頼した場合の費用は自己負担となっており、受益者負担は適正である。	
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		今後認知症高齢者の増加が見込まれるので、在宅介護を推進する観点から本事業を休止・廃止することはできない。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			